

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	山梨県美容専門学校
設置者名	山梨県美容業生活衛生同業組合

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	美容科	夜・通信	2100 時間	160 時間	
	理容科	夜・通信	1220 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「2019年度学校報告」の閲覧希望者は、窓口において閲覧可能

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	山梨県美容専門学校
設置者名	山梨県美容業生活衛生同業組合

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	<p>学校教育、学校運営、学課外活動等に関して、「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目について、客観的に評価し、必要があれば勧告を行う。勧告を行った項目が後にしっかりと改善されているか、チェックを行うことを基本方針として掲げている。</p> <p>保護者や地域住民、学校関係者の目から見て評価項目が基準を満たしているか、満たしていない項目はどれぐらいあるのか、満たしていない項目について、どのような改善処置が可能か、といったことを検討し、開かれた学校づくり、教育の質の向上に寄与する。</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
オールビューティーエアントデー 会長	2019/4/1～ 2020/3/31	オールビューティーエアントデー 会長
住友生命保険相互会社 甲府中央支部 職員	2019/4/1～ 2020/3/31	当組合担当保険外交員
山梨県美容専門学校 PTA会長	2019/4/1～ 2020/3/31	当校PTA会長
美容室ふぁーすと開設者	2019/4/1～ 2020/3/31	美容室ふぁーすと開設者
山梨県歯科衛生専門学校 校長	2019/4/1～ 2020/3/31	山梨県歯科衛生専門学校 校長
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	山梨県美容専門学校
設置者名	山梨県美容業生活衛生同業組合

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>前年度の 3 月初旬に、教科担当者が教科時間数と授業内容を掲載したカリキュラムを作成して校長に提出し、学校職員と校外講師を交えて来年度の授業内容を確認する会議を行っている。該当年度の授業初め(4 月初旬)には、授業内で生徒に配布している。成績評価については、学則に則って行っている。その際にも、学生には成績評価方法について事前に周知し、客観的で公平な成績評価が行われるよう取り組んでいる。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>刊行物としては、学校職員と公開講師を交えた来年度の授業内容確認の会議資料として、「山梨県美容専門学校 ○○年度授業計画」があり、閲覧希望者には窓口において閲覧可能。</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>各学期ごとに学科期末試験及び実技期末試験を行っている。学科試験に関しては、原則として 60 点以上を合格点とし、59 点以下不合格者に関しては再試験を行っている。再試験の合格点も同様に 60 点以上とし、不合格者は再々試験又は補習を行っている。</p> <p>実技試験に関しては、複数の試験官の採点を原則としている。実技課題の作成による評価となるので、数値による得点を配点しないことが多いが、複数名の試験官のうち、2/3 以上の試験官が合格とみなさない場合は不合格としている。不合格者には再試験が行われ、再試験にも合格しなかった場合は、再々試験または補習が行われる。なお、成績評価は学則第 24 条成績評価、第 25 条試験等に則って行われる。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学期ごとに各教科ごとに100点満点の期末試験を行っている。教科ごとの学年平均点、クラス平均点、学年単位、クラス単位の60点未満欠点者の数を算出している。また、学期終了ごとに本人並びに保護者に郵送している成績評価表(通信表)には、本試験の素点と再試験後の結果、及び学年順位とクラスの順位を記載している。</p> <p>また、GPAではないが、学科試験において、学期末試験、修了試験の本試験において80点から100点を得点した場合を「優」、70点から80点を「良」、60点から70点を「可」、60点以下を「不可」として、成績証明書等に記載している。なお、成績評価は学則第24条成績評価、第25条試験等に則って行われる。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>学校単位の成績の分布状況に関しては、現在行っている成績評価の結果をもとに、優・良・可・不可の成績分布を算出している。この指標の公表については、個人名を公表できないので、グラフと成績分布のみ、閲覧希望者には窓口において閲覧可能な状態にしてある</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学期ごとの成績評価と同様に、卒業判定も学則に則って行われ、学科科目修了試験は上記2に記載した期末試験とほぼ同様な評価がなされるが、この学科修了試験に全科目合格しない限り、卒業は見送られる。</p> <p>実技科目の修了試験は、例年、美容師国家試験願書提出の約1か月半前に行われ、学生はこの修了試験の合格をもって、卒業見込み証明書が発行され、国家試験願書提出の権利を得ることになる。つまり、この実技修了試験に合格しない限りは、美容師国家試験を受験する権利も得られず、卒業の見込みも立たないという厳しい規定となっている。なお、実技科目の特性上、数値による配点方法は不適切なため、合格・不合格の評価のみとしている。なお、卒業認定基準は学則第26条卒業認定基準に則って行われる。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学則閲覧希望者には、窓口において閲覧可能。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	山梨県美容専門学校
設置者名	山梨県美容業生活衛生同業組合

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	令和元年度第44回通常総会 第31回通常総代会資料 閲覧希望者は窓口において閲覧可能
収支計算書又は損益計算書	令和元年度第44回通常総会 第31回通常総代会資料 閲覧希望者は窓口において閲覧可能
財産目録	令和元年度第44回通常総会 第31回通常総代会資料 閲覧希望者は窓口において閲覧可能
事業報告書	令和元年度第44回通常総会 第31回通常総代会資料 閲覧希望者は窓口において閲覧可能
監事による監査報告（書）	令和元年度第44回通常総会 第31回通常総代会資料 閲覧希望者は窓口において閲覧可能

2. 教育活動に係る情報

① 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2010 単位時間	750 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1350 単位時間
			2100 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		134人	0人	8人	18人	26人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 法令で定められた既定の授業時間数に則って、年間のカリキュラムを組んでいる。 前年の3月に学校職員と外部講師による、年間授業計画の確認を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期ごとに学科期末試験及び実技期末試験を行い、学科試験に関しては、原則として60点以上を合格点とし、59点以下不合格者に関しては再試験を行っている。再試験の合格点も同様に60点以上とし、不合格者は再々試験又は補習を行っている。 実技試験に関しては、複数の試験官の採点を原則としている。実技課題の作成による

<p>評価となるので、数値による得点を配点しないことが多いが、複数名の試験官のうち、2/3以上の試験官が合格とみなさない場合は不合格としている。不合格者には再試験が行われ、再試験にも合格しなかった場合は、再々試験または補習が行われる。</p> <p>なお、成績評価は学則第24条成績評価に則って行われる。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>学科科目修了試験は学期ごとの期末試験とほぼ同様な評価がなされるが、この学科修了試験に全科目合格しない限り、卒業は見送られる。</p> <p>実技科目の修了試験は、例年、美容師国家試験願書提出の約1か月半前に行われ、学生はこの修了試験の合格をもって、卒業見込み証明書が発行され、国家試験願書提出の権利を得ることになる。つまり、この実技修了試験に合格しない限りは、美容師国家試験を受験する権利も得られず、卒業の見込みも立たないという厳しい規定となっている。</p> <p>実技科目の特性上、数値による配点方法は不適切なため、合格・不合格の評価のみとしている。なお、卒業認定基準は学則第26条卒業認定基準に則って行われる。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>山梨県美容技術選手権大会、全国理美容甲子園等、東京ビューティーフェスティバル等美容技術の大会出場にあたっての講習、練習会（県外の理美容学校へ赴いての講習会参加、講師を招聘しての練習会）</p> <p>学生主体のヘアステージショー、学園祭等に於いて一般の方への理美容サービスの実施など、国家資格を取るためだけの学習に終始しないように、生徒のクリエイティブな能力を伸ばすための学習支援も行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
58人 (100%)	1人 (1.7%)	53人 (91.4%)	4人 (6.9%)
<p>(主な就職、業界等) 美容所、ネイルサロン、エステティックサロン、結婚式場、まつげエクステンションサロン、男性かつら業界、化粧品販売業務等</p> <p>(就職指導内容) 県外（首都圏）の美容サロンを招いての就職説明会、県内美容サロンを招いての就職説明会、首都圏で開催される美容業界のみの就職説明会へのバスツアー、県内大手美容所を一日かけてまわるバスツアー、1年次3学期、2年次1学期の学級担任による就職に関する面談、1年次春期休業中、2年次夏期休業中の県内サロンに於いての実務実習（1日6時間×5日間の美容現場実習）他</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>美容師国家資格 ジュニア・アイデザイナー 日本メイクアップアーティスト協会ベーシックディプロマ</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
131 人	5 人	3.8%
(中途退学の主な理由) 他にやりたいことや目標が見つかった、 入学前の想像以上に、授業内容が難しかった		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学級担任による定期的な個人面談		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生	衛生専門課程	理容科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼間	2010 単位時間	750 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	1260 単位時間
			2010 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80 人	4 人	0 人	2 人	13 人	15 人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 法令で定められた既定の授業時間数に則って、年間のカリキュラムを組んでいる。前年の3月に学校職員と外部講師による、年間授業計画の確認を行っている。
成績評価の基準・方法
(概要) 各学期ごとに学科期末試験及び実技期末試験を行い、学科試験に関しては、原則として60点以上を合格点とし、59点以下不合格者に関しては再試験を行っている。再試験の合格点も同様に60点以上とし、不合格者は再々試験又は補習を行っている。 実技試験に関しては、複数の試験官の採点を原則としている。実技課題の作成による評価となるので、数値による得点を配点しないことが多いが、複数名の試験官のうち、2/3以上の試験官が合格とみなさない場合は不合格としている。不合格者には再試験が行われ、再試験にも合格しなかった場合は、再々試験または補習が行われる。 なお、成績評価は学則第24条成績評価に則って行われる。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学科科目修了試験は学期ごとの期末試験とほぼ同様な評価がなされるが、この学科修了試験に全科目合格しない限り、卒業は見送られる。 実技科目の修了試験は、例年、理容師国家試験願書提出の約1か月半前に行われ、学生はこの修了試験の合格をもって、卒業見込み証明書が発行され、国家試験願書提出の権利を得ることになる。つまり、この実技修了試験に合格しない限りは、国家試験を受験する権利も得られず、卒業の見込みも立たないという厳しい規定となっている。 なお、卒業認定基準は学則第26条卒業認定基準に則って行われる。

<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>山梨県美容技術選手権大会、全国理美容甲子園等、東京ビューティフェスティバル等美容技術の大会出場にあたっての講習、練習会（県外の理美容学校へ赴いての講習会参加、講師を招聘しての練習会）</p> <p>学生主体のヘアステージショー、学園祭等に於いて一般の方への理美容サービスの実施など、国家資格を取るためだけの学習に終始しないように、生徒のクリエイティブな能力を伸ばすための学習支援も行っている。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 理容科は平成30年(2018)年度新設課程として初めての入学生を迎えたばかりで、2020年3月に初めての卒業生を送り出すこととなる			
(就職指導内容) 県内理容サロンを招いての就職説明会、首都圏で開催される理美容業界のみの就職説明会へのバスツアーに参加している			
1年次3学期、2年次1学期の学級担任による就職に関する面談、1年次春期休業中、2年次夏期休業中の県内サロンに於いての実務実習(1日6時間×5日間の理容現場実習)他			
(主な学修成果(資格・検定等))			
理容師国家資格			
(備考) (任意記載事項)			
理容科は平成30年(2018)年度新設課程として初めての入学生を迎えたばかりで、2020年3月に初めての卒業生を送り出すこととなる			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0.0%

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
美容科	100,000円	366,000円	448,500円	施設設備整備費・実習費・教育充実費など
理容科	100,000円	366,000円	448,500円	施設設備整備費・実習費・教育充実費など
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 『学校自己評価』を窓口において閲覧が可能。		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
<p>保護者や地域住民、学校関係者の目から見て評価項目が基準を満たしているか、満たしていない項目はどれくらいあるのか、満たしていない項目について、どのような改善処置が可能か、といったことを検討し、開かれた学校づくり、教育の質の向上に寄与する</p> <p>具体的には、学校教育、学校運営、学課外活動等に関して、「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目について、学校評価委員会が自己点検を行う。この自己点検結果を学校関係者評価委員が客観的に評価し、必要があれば勧告を行う。勧告を行った項目が、後にしっかりと改善されているか、チェックを行うというステップを基本方針としている。</p> <p>例年6～7月頃、学校内で組織された学校自己評価委員会が前年度から今年度初頭の自己評価、点検を行う。夏期休業中の7月末から8月上旬に学校自己点検を学校評価委員に対して公開する。学校行事が多い2学期の学校教育活動と学校運営を評価委員に見て頂いた上で、12月に2回目の学校評価委員会を開催し、自己点検結果を客観的に評価して頂く機会を設ける。3月の年度末には、年度の学校報告書を作成し、評価委員の方々に年度の最終報告を行っている。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
住友生命保険相互会社 甲府中央支部	2019/4/1～2020/3/31	運営・財務専門家
有限会社 オールビューティーエント [®] エー	2019/4/1～2020/3/31	業界関係者
美容室 ふあーすと	2019/4/1～2020/3/31	卒業生
山梨県美容専門学校 PTA	2019/4/1～2020/3/31	保護者
山梨県歯科衛生専門学校	2019/4/1～2020/3/31	学校長 進路
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 『学校評価』を窓口において閲覧が可能。		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.yamabisen.net/
--